

事業の実施について

1. 建造物保存修理事業

(1) 保存修理事業費

二荒山神社	88,735,000円
東照宮	362,300,000円
輪王寺	124,179,000円

2. 文化財建造物彩色及び漆塗技能者の研修を行った。

・彩色研修

期 間	令和元年7月1日～12月7日 (内、12日間)
研修場所	(公財) 日光社寺文化財保存会 作業棟、他
研修人員	8名
研修内容	① 実技 鳳凰彫刻の見取図作製 ② 講義 有識者による講義とともに修理現場等の見学を行った。
研修経費	6,133,429円 [国庫補助金 4,944,000円 負担金 1,189,429円]

・漆塗研修

期 間	令和元年5月20日～6月22日 (内、12日間)
研修場所	(公財) 日光社寺文化財保存会 作業棟
研修人員	11名
研修内容	① 実技 原寸大模型を用いた国産漆による下地調合から上塗りまで実習 ② 講義 漆の化学的特性や漆工品の歴史と修理について学習
研修経費	8,743,380円 [国庫補助金 7,056,000円 負担金 1,687,380円]

3. 下記の防災設備維持事業を直轄で実施した。

二社一寺防災設備

4. 建造物害虫駆除方法の策定について (平成26年度より継続)

独立行政法人東京文化財研究所並びに国立大学法人京都大学との共同研究

5. 研修用実物大建物模型 (神社様式) の製作

漆塗研修の実技訓練にあたっては、実際の文化財建造物を使用できないので、実物に近い建造物で訓練できるように模型を製作するものである。製作にあたっては、実施設計を保存会で行い、施工は(株)社寺建に委託した。

6. 「平成の大修理」工事記録の制作

平成25年度より製作の「漆塗」、「彩色」、「鋳金具」、「木工」、及び「総集編」に加え今年度まで継続の各社寺の核心部の建造物の修理工事の記録「平成の大修理」の作成を引き続き(株)日本電波ニュース社へ業務委託